

# 避難・復興でのジェンダーの問題

# あらすじ

PART 1 ジェンダー問題について

PART 2 東日本大震災におけるジェンダー問題

PART 3 すでに行われた対策と私たちができること

PART 4 感想

# PART 1 ジェンダー問題について

# 性的マイノリティ・LGBTとは

- 性的マイノリティとは、同性に恋愛感情をもつ人や、自分の性に違和感がある人などのことをいう。「セクシュアルマイノリティ」、「性的少数者」ともいう。
- 最近では、以下のアルファベットの頭文字をとって、「LGBT」とも呼ばれている。

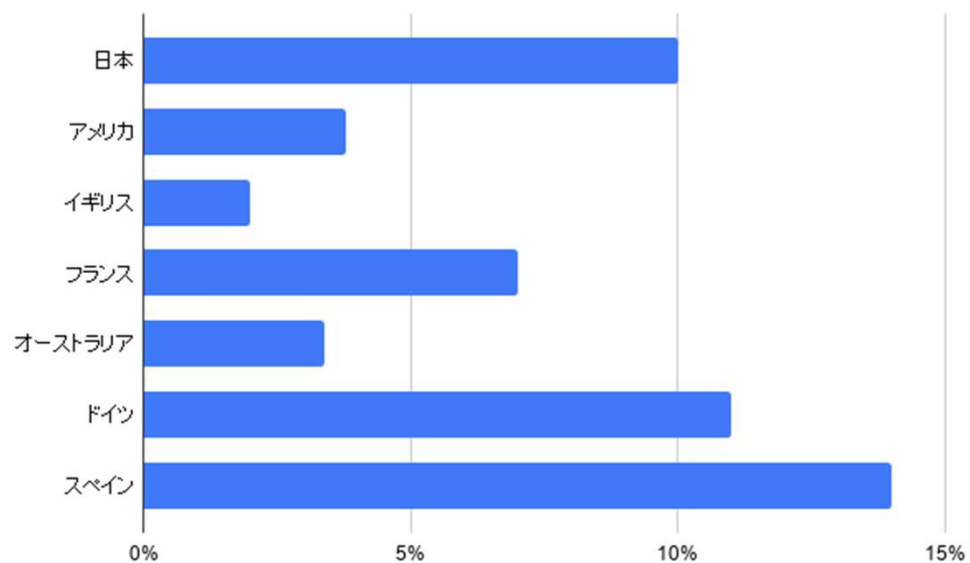
**L**esbian レズビアン（女性同性愛者）

**G**ay ゲイ（男性同性愛者）

**B**isexual バイセクシュアル（両性愛者：両性に惹かれる人）

**T**ransgender トランスジェンダー（体と心の性に違和感がある人。体の性別と異なる性別で生きるまたは生きたい人。）

## 性的マイノリティの割合

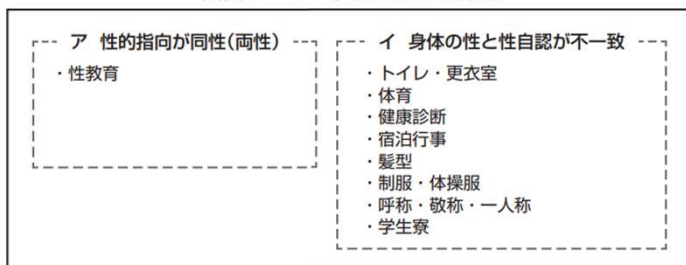


10人に1人は何かしらのセクシュアル・マイノリティを抱えていると考えられる。

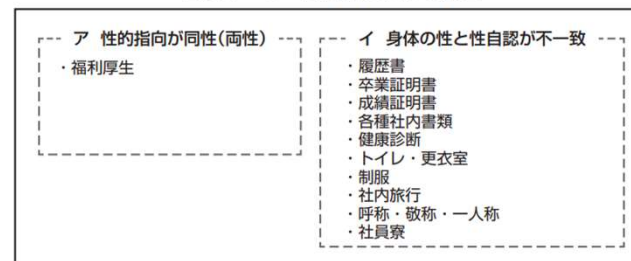
出典「LGBT意識行動調査2019」  
株式会社 LGBT 総合研究所（博報堂D Yグループ）

# 性的マイノリティの抱える課題

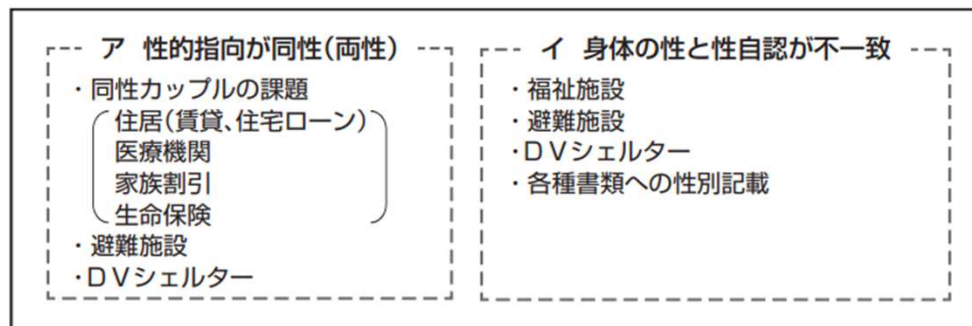
図表 I-4：学校における課題



図表 I-5：会社等における課題



図表 I-6：日常生活における課題



出典 平成27年度調査報告「性的マイノリティ支援にかかる課題の整理」

# 性的マイノリティと災害援助

- LGBTQIの人々は、避難所や食べ物の受渡しの際などに、「従来の」家族単位に基づく支援プログラムにおいて、差別に遭うことが多い。このような困難は、これらの人々の健康や生死に影響し、インテグレーション(統合)に長期的影響を及ぼすことがある。備えと計画に、具体的で安全かつインクルーシブ(包摂的)な保護を盛り込むこと。人道対応のあらゆる段階において、LGBTQIの人々や団体との意義ある協議を確実に行うこと。山下(2019)

# ジェンダー格差

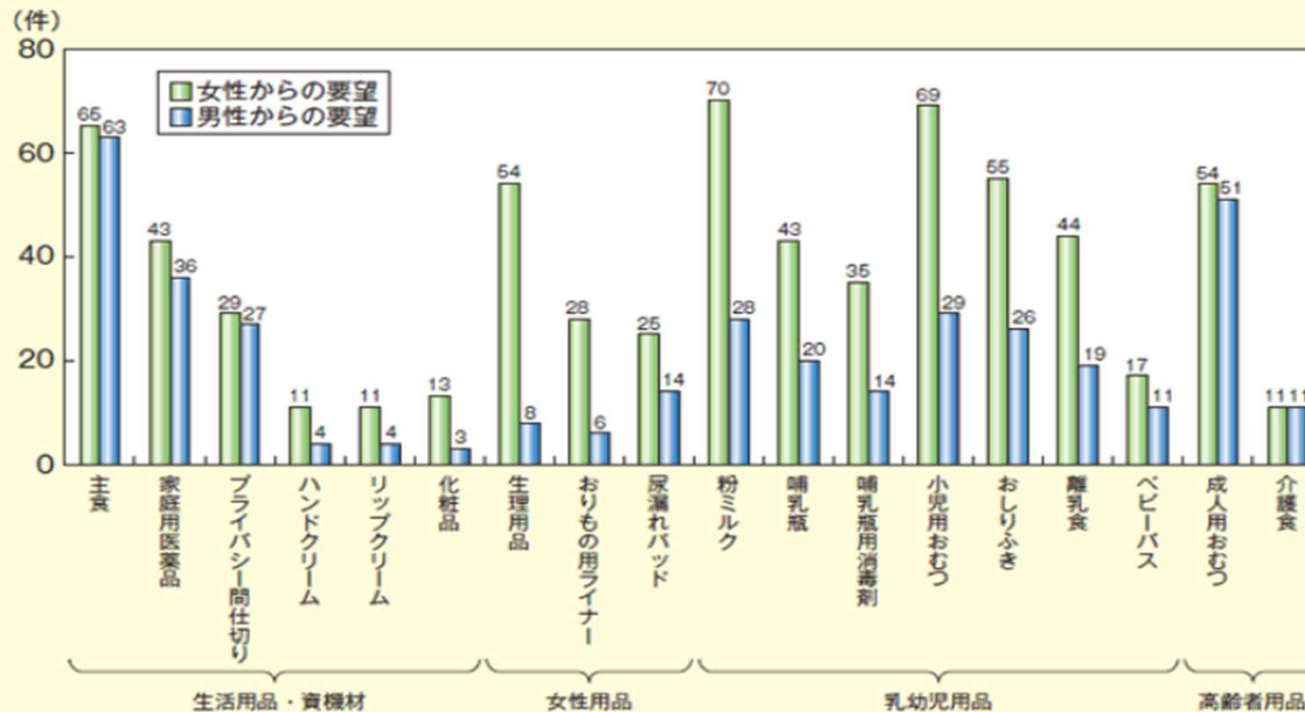
## 日本

- ジェンダー・ギャップ指数 日本は121位／144か国（2019年/世界経済フォーラム）
- ジェンダー不平等指数 日本は19位／155か国（2018年/**UNDP**）
- ジェンダー開発指数 日本は19位／160か国（2018年/**UNDP**）
- ジェンダー・エンパワーメント指数 日本は57位（2009年/**UNDP**）



# ジェンダー格差と災害援助

第1-特-18図 備蓄や支援物資に対する要望（男女別、複数回答）



## 災害援助とスフィア基準

- スフィア基準とは、2000年発行『人道憲章と人道対応に関する最低基準』(2003, 2009-2010, 2018年に改訂)
- 1997年人道援助を行うNGOと国際赤十字・赤新月運動がスタート
- 世界各地で人道支援関係者が参照
- コア原則として「災害や紛争の被災者には尊厳ある生活を営む権利があり、従って、援助を受ける権利がある」ことや非差別などがかけられている



- 被災者には「尊厳ある生活を営む権利」と「援助を受ける権利」がある。
- 一人ひとり多様であり、必要なあるいは望む支援は異なる。

## PART 2 東日本大震災におけるジェンダー問題

# 性的マイノリティの方達が抱えていた問題

- ・ 家族として扱ってもらえないカップルが多かった  
→ パートナーと再会することが難しい、パートナーの死亡が知らせられない、仮設住宅と一緒に入れない
- ・ 男・女で分けられた  
→ 個人的に入浴できる時間帯の設定が無い、避難所でのトイレ・更衣室が確保できない
- ・ 望む物資が得られない
- ・ プライバシーの暴露

## 女性の方が抱えていた問題

- ・ 避難所で女性のトイレ・更衣室が十分に確保されていなかった
- ・ 望む物資を手に入れることができなかった
- ・ 女性が復興作業に参加できない事例が存在した

↓ 結果として・・・

男性よりも女性のほうが死者数が多いというデータも存在する

## PART 3 すでに行われた対策と私たちができること



## 活動年表

2012 HIV・セクシュアリティ・性的自立・・・支えあう学習会

2014 東北レインボーSUMMER(2016年まで毎年開催)

2015 政策提言のための「レインボー・アドボケイツ東北」設立

2016 OUT IN JAPAN東北プロジェクト 男女共同参画せんだいプラン2016施行

2017 Anego 10th anniversary

2017 セクシュアリティ夜間学校 当事者の学びと、社会への可視化 宮城県第3次男女共同参画基本計画施行

2018 仙台市市民協働事業提案制度 にじいろ協働事業 <https://sendai-nijihiro.org/> 7月 せんだいレインボーDAY

2020 弘前市で「パートナーシップ制度」施行 性的少数者の婚姻が認められる



## すでに行われた対策（女性の方）

- ・ 「災害・復興と男女共同参画」6.11シンポジウム
- ・ 東日本大震災女性支援ネットワーク
- ・ 「災害時における女性のニーズ調査」、「東日本大震災に伴う「震災と女性」に関する調査」

# 私達ができるアクション・プラン（1）

- ・ まずは、知ってもらうことが大切！

→HPやSNSを用いて避難生活・復興活動にはジェンダーに関する問題が存在することを広める

## —期待される効果—

性的マイノリティの人が意見を述べやすくなる

行政などに深刻な問題であることを理解してもらえる

## 私達ができるアクション・プラン（2）

問題を知ってもらった上で、次のような改善方法を提案する

- ・ 緊急時にはトイレの入口のマークを外し、誰でも利用できるようにする
- ・ 女性・性的マイノリティが復興事業に参加できるようにする
- ・ マニュアルを制定、かつ臨機応変に対応できるような仕組みづくり



## PART 4 感想

## 参考文献

社会の構造 | 第11回 東日本大震災とマイノリティの課題1 | 2020年12月14日(月)14:40~16:10 | レインボー・アドボケイツ東北 小浜 耕治

河北新報 | 【焦点】災害時、性的少数者への「配慮」1割満たず 東北の自治体、  
[https://www.kahoku.co.jp/special/spe1062/20201208\\_02.html](https://www.kahoku.co.jp/special/spe1062/20201208_02.html) (閲覧日2021/1/6)

3がつ11にちをわすれないためにセンター | シリーズ: レインボーアーカイブ東北、  
<https://recorder311.smt.jp/series/rainbow/> (閲覧日2021/1/6)

にじいろ防災ガイド、  
[https://outrightinternational.org/sites/default/files/Rainbow\\_DRRM\\_Guide\\_0.pdf](https://outrightinternational.org/sites/default/files/Rainbow_DRRM_Guide_0.pdf) (閲覧日2021/1/6)

「多様な性を生きる人のための防災ガイドブック」に関する取り組み、  
<https://jwndrr.org/jp/wp-content/uploads/2018/10/uchida.pdf>  
(閲覧日2021/1/6)

ジェンダー視点からみる災害・復興 | 堂本暁子、  
<https://riwac.jp/admin/wp-content/uploads/2013/09/3e54acbc3aa8ad2ec4d73933abb372041.pdf> (閲覧日2021/1/6)

東日本大震災女性支援ネットワーク、  
<http://risetogetherjp.org/> (閲覧日2021/1/6)

防災・減災に女性の力を活かす～東日本大震災に伴う「震災と女性」に関する調査より～ | 宗片 恵美子、  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjfr/36/0/36\\_11/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjfr/36/0/36_11/_pdf/-char/ja) (閲覧日2021/1/6)

イコールネット仙台、  
<https://equal-net.jimdofree.com/> (閲覧日2021/1/6)